

第6学年「外国語活動」学習活動案

授業者 濱 雪乃

2月21日（金） 2階B室 9:00～9:40

1 活動名 Let's Map the Future!

2 活動について

中学校進学を目前に控えた子どもたちは、少しずつ将来についての絵を描き始めている。それは具体的にになりたい職業であったり、漠然とどのような大人になりたいかということであったり、様々であろう。当学年の子どもたちは、図画工作の学習で12年後の自分を工作で表したり、「ドリームプラン」として将来の世界を絵で表したりしながら、少しずつその思いを具体的にしている。

本活動では、そのような子どもたちの思いを大切にしながら、世界の同年代の子どもたちの「夢」にも目を向けさせたい。いろいろな状況のなかで様々な思いを抱えて生きている子どもたちの思いにも触れながら再度自らの将来を思い描き、英語で表現させたいと考える。We Can!2 Unit 8 What do you want to be? をベースとし、I want to be... を使いながら自分の将来の夢を表現する。その際には、職業としての「夢」に留めず、「こんな人になりたい」「〇〇さんのようになりたい」ということも表すことができるよう、We Can!1 Unit9 Who is your hero? の内容も織り交ぜ、子どもたちが自分自身の将来についてより豊かに表現できるようにさせたい。なお、I want to... の表現に慣れ親しませるため、本単元の直前に We Can!1 Unit6 I want to go to Italy. を行っている。

3 学習活動計画（5時間目／全9時間）

- 第1次 憧れの人を紹介する。・・・3時間
- 第2次 世界の子どもの夢について聞き、自分の夢について考える。・・・本時2／2時間
- 第3次 自分の夢や、それに向けた計画を表現する。・・・3時間

4 本時の活動について

（1）本時のねらい

世界の子どもの「夢」を知り、自分の夢を見つめ直す。

（2）予想される本時の展開

| 主な学習活動と子どもの姿 | 留意点 |
|---|---|
| 1 “What do you want to be?” (We Can!2 Unit8) のチャンツをし、になりたい職業を言う英語表現に慣れ親しむ。 | ・ 慣れてきたら、他の職業を当てはめてオリジナルの表現を出し合う。 |
| 2 世界の子どもの「夢」について聞き、考える。 ・ Let's Watch and Think 1 をしてわかったことを発表する。 ・ 「になりたい職業ランキング」を見て、どこの国かを考える（3カ国）。 ・ 世界の子どもの夢についての話を聞き、なぜそのような「夢」をもっているのか考える。 | ・ 3カ国の国旗を示し、クイズ形式で予想させる。 ・ 既習の表現を中心に組み立て、内容を想起しやすいようにする。 |
| 3 自分の「夢」と繋げながら考えたことを書き、発表する。 | |